

2017年度「NIE実践報告書」作成要領

以下のスケジュールおよび執筆要領を目安に作成してください。

2015年度より、当協会NIEウェブサイト内に実践報告書のPDFデータを掲載するページを設けています。冊子作成の有無や作成時の部数に関しては、各協議会のご判断となります。ウェブ掲載をされる場合は、下記の執筆要領にご留意くださるようお願いいたします。

1. 作成スケジュール

◇発行月：2018年7月までには発行してください

※新規校の実践教師が実践前に閲覧できるよう、作成スケジュールへの対応に協力いただければ幸いです。

◇報告書作成作業工程案：

実践終了後	実践指定校への原稿依頼 ※実践終了時から適宜始めてください
1～6月	各協議会での編集作業
2～7月	完成、実践指定校等への配布、新聞協会への冊子送付またはNIEサイトで公開（冊子送付の場合は50冊を、サイト公開の場合はPDFデータを新聞協会までお送りください）

2. 原稿執筆要領

分量：1校につきA4判4ページ程度

*必要に応じ資料、写真、図表などを挿入してください

*新聞記事を掲載する場合は当該社への許諾手続きが必要です

ウェブ掲載の留意点：

*NIEウェブサイトで報告書を公開される場合は、掲載内容に関して以下の点に配慮して作成するよう実践指定校にご依頼ください

①児童・生徒が特定できるカットは避ける

②はっきり内容が判読できるようなサイズでの記事掲載は避ける

*サイトで公開するが、冊子の報告書作成に制限をつけたくない場合は、新聞協会でもスキミング処理した上で公開する旨、ご了解を得てください

(1) 学校としての取り組み

学校全体での取り組み内容のほか、新聞の置き場所、整理方法等もご記入ください。

*どこに新聞を置き、その際どのような工夫をしたのか

*複数のクラスで使用する場合、新聞使用のローテーションをどのようにしたか

*児童・生徒に新聞を整理させている場合は、その方法——など

(2) 実践事例

どの教科・科目、領域等で実践したか、研究のテーマならびに学習指導案（学習計画、授業の展開、指導の留意点、評価など）をご報告ください。

授業などでの実践事例のほか、以下についてもご記入ください

*児童・生徒にN I E授業に興味を持たせるための工夫

(例)「導入部分で4コママンガを使った」「写真探しをした」など

*オリエンテーション、新聞社見学、アンケート結果（要点のみで可）——など

(3) 実践前後の変化、実践の感想、今後の課題

- ①児童・生徒はどのように変わったか
- ②児童・生徒がN I Eについてどのような感想を持ったか
- ③実践者ご自身の感想
- ④反省点や課題となる事項
- ⑤その他

以 上

「新聞を活用した教育実践データベース」用実践例登録要領 (推進協議会用)

◇作業スケジュール：

2017年12月18日(月) NIEサイトで入力フォームを公開
協議会から実践指定校への登録依頼

実践終了～18年6月 実践終了後、実践者が随時NIEサイトの登録フォームから報告
※実践教師には登録受付メールが送られます
入力内容を新聞協会NIE担当で確認し、NIEウェブサイト「新聞を活用した教育実践データベース」で順次公開
※締め切りは、各地の実情に合わせて設定してください

18年6月～ ウェブでの公開状況を、新聞協会NIE担当から各地域のNIE推進協議会あてに連絡。報告が遅れている実践指定校への督促

*実践教師自身にNIEウェブサイトの実践例登録フォーム(<http://nie.jp/report/selected/>)へアクセスしてもらってください。

*独自認定校からご報告いただいた場合も掲載します。

*締め切り後にご報告いただいた場合でも、順次公開します。

以 上